

昨年度の研究テーマから

(調査対象地域：鈴鹿市)

受講生が鈴鹿市で行った「日系南米人の中学生の就学実態調査」では、子供たちが学校生活で抱えている困難や、公立学校とブラジル人学校での子供たちの就職観の違い、通説とは異なる親たちの教育問題への関心の高さなど興味深い事実が明らかになりました。この調査結果はマスコミにも注目され、新聞にも取り上げられました。

この研究を行った受講生のコメント

自分たちでアンケートを作成し、データ収集することは大変でしたが、外国籍の子供たちの現状報告ができたことに大きな意義を感じています。今後も増加すると考えられる、こうした子供たちのよりよい学校生活の実現に、私たちの調査が少しでも役に立てばと思います。ご指導いただいた先生、また協力していただいた学校の先生方や生徒のみなさんに感謝しています。

人文社会科学研究所・地域文化論専攻 2年生
大川智船／オチャンテ・カルロス

今年度の研究テーマ

(調査対象地域：松阪市)

現在、受講生が次のようなテーマで調査・研究を進めています。

- 戦国武将・蒲生氏郷の研究
- 小津安二郎の作品における「家族」
- 「ミニ動物園」と動物愛護条例
- 景観協定による景観形成

来年1月末か2月初旬に、松阪市で現地報告会を開催する予定です。松阪市在住の方はぜひお越しください。日時が確定したら、人文学部HP他でお知らせします。

人文学部HP

【URL】<http://www.human.mie-u.ac.jp/>

◎地域と学ぶ

受講生の1年間の研究成果は、論文集*2にまとめられるとともに、調査対象地域で開催される「現地報告会」で発表されます。受講生が明らかにした地域の特色や諸問題を、あらためて地域の方々と共に学ぶことが目的で、調査でお世話になった方や、一般の市民の方々にご参加いただいています。昨年度の現地報告会では、「短時間でよく調査されたものと感心する」、「いろいろ参考になることもあり有意義だった」といった感想をいただきました。

◎授業から広がる地域連携

この授業での調査協力を契機として、地域と人文学部、地域と三重大学との友好協定が結ばれるなど、地域と教員との協力関係も広がりを見せています。

来年度の調査対象地域はみなさんのお住まいの市町村かもしれません。「三重の文化と社会」のこれからにご期待ください。

*1 三重の文学・歴史・思想・社会・地理・環境、地方制度・地方自治・地域産業と経済などを総合的に考究し、三重県地域の文化と社会を明らかにすることを目的とした授業科目。大学院生が自らその地域に関する研究課題を設定し、フィールドワークを行うことで、実践的に調査・研究能力を養うことができるのが特色。同時に、調査を通じて地域の人々と交流し、また現地報告会を行って研究成果を地域に還元するなど、大学の地域連携、地域貢献の一助となることを意図している。

*2 昨年度の研究成果をまとめた論文の概要は、人文社会科学研究所発行の地域交流誌「TRIO vol.8」(2007年3月発行)にも掲載しています。こちらのHPでもご覧いただけます。
<http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/trio/index.html>



◎地域に学ぶ

研究テーマを深く掘り下げるためには、現地でのフィールドワークが欠かせません。地域の方々の協力を得ながら、受講生はそれぞれ聴き取り調査やアンケート調査などの実地調査を行います。

例えば、昨年度、日系南米人の子供たちの就学問題を扱った受講生は、鈴鹿市の教育委員会や公立中学校・ブラジル人学校の先生方に聴き取り調査を行い、さらに学校の協力のもと、日系南米人の中学生とその保護者全員にアンケート調査を行いました。地域を学ぶということは、地域の方々から学ぶということでもあるのです。



▲現地報告会の様子

「三重の文化と社会」は、人文社会科学研究所(大学院)で開講されている授業科目の一つです。2001年に、大学院教育と地域連携との融合を目指して、地域文化論専攻と社会科学専攻の両専攻にまたがる科目として開設されました*1。

◎地域を学ぶ

この授業では、毎年、三重県内の特定の市町村を調査対象地域に選定します(図1)。受講生は、それぞれの専門分野を活かして、地域の特色や地域の抱える諸問題を学びます。

例えば、昨年度の調査対象地域である鈴鹿市では、高校生の就職問題、鈴鹿市の行財政改革の問題、日系南米人の子供たちの就学問題、鈴鹿山麓地域における生活文化の問題などが研究テーマとなりました。

図1 これまでの調査対象地域



特集
地域に
根ざり
て

地域を学ぶ・地域に学ぶ・地域と学ぶ

人文社会科学研究所「三重の文化と社会」

三重大学人文学部・准教授
豊福 裕二 Toyofuku, Yuji